

社会資本総合整備計画

〔鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画(重点計画)〕

事後評価シート

令和2年2月

(鹿児島県 鹿児島市)

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年2月

計画の名称	鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（重点計画）											
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）				交付対象	鹿児島市						
計画の目標	下水道の整備により、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全を図り、安全・安心な市民生活の確保を図る。											
計画の成果目標（定量的指標）	1 下水道処理人口普及率が79.0%（H29当初）から80.4%（H31末）に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考		
							当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)			
1 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）							79.0%	80.1%	80.4%			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	414 百万円	A	414 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期												
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期						
・鹿児島市公共事業評価検討委員会（内部）での審議						・令和元年12月						
・鹿児島市事業評価監視委員会（外部）での審議						公表の方法						
						・ホームページへの掲載						

1. 交付対象事業の進捗状況

A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H30	H31	H32	H33	H34			
A07-001	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 幹線整備	L=852m	鹿児島市						96		
A07-002	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 枝線整備	L=2,209m	鹿児島市						167		
A07-003	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理区 枝線整備	L=386m	鹿児島市						12		
A07-004	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	野呂迫中継ポンプ場 新設	ポンプ1式	鹿児島市						62		
A07-005	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理区 幹線整備	L=220m	鹿児島市						77		
合計													414			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業 主体	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H30	H31	H32	H33	H34		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H30	H31	H32	H33	H34			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H30	H31	H32	H33	H34			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		汚水管の整備を行うことにより、下水道処理区域を拡大し、快適な生活環境及び公共用水域の水質保全の向上が図られた。			
II 定量的指標の 達成状況	指標 1 下水道処理人口普及率	最終目標値	80.4%	目標値と実績値に差が 出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
		実績値	79.4%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		事業実施により37haの整備が完了し、着実に処理区域の拡大が図られた。			
3. 特記事項（今後の方針等）					